



令和6年度 第2回 安全あんしん部会（令和6年7月23日開催）

委員からのご意見・質問と区の考え方

番号	委員	意見・質問等	当日の回答	対応(区の考え方)	担当
1	塩田委員	【備蓄している食料品について】 食物アレルギーの方がいると思うが、備蓄品の内容を考えてほしい。	—	現在、購入しているアルファ化米やビスケットにつきましては、アレルギー対応となっておりますが、備蓄している非常食全てがアレルギー対応とはなっておりません。引き続き、アレルギー対応の備蓄食の購入を進めてまいります。なお、アレルギー対応の備蓄食はパッケージ等にその旨、表記されています。	市民協働課
2	戸崎委員	【アルファ化米について】 アルファ化米をあまり見ないがどこに売っているのか。	一般のスーパーには売っていない場合がありますが、ホームセンターの防災コーナー等に置いてありますので、ご確認ください。	当日の回答のとおり	市民協働課
3	近藤委員	【備蓄品の管理について】 何か所かで保管している備蓄品をいざという時にスムーズに出せるようにしてほしい。	—	各災害時避難所にも備蓄倉庫を設け、一定量の物資を備蓄した上で、災害の状況等により、区役所及び市の備蓄倉庫等から搬送することとしています。搬送については、引き続き、危機管理室等とも連携し、必要となった場合に支障なく行えるよう努めてまいります。	市民協働課
4	山上委員	【結核健診の件数について】 4月、5月に1,280名の方が受診したとのことだが、去年と比べてどうなのか。	昨年度の4月、5月、2か月間での受診者数は1,199名となっており、今年度は81名増加しています。	当日の回答のとおり	保健担当
5	山上委員 【意見票】	【避難所の運営について】 災害時の避難所が24か所あると思うが、避難所での運営について、区役所の担当者が、どのくらいの時間で（平日、休日、夜間等）で到着し、ちゃんと運営はできるのか。	—	避難所の運営につきましては、発災当初より自主防災組織を中心とした「避難所運営委員会」を立ち上げ、自主運営をすることとしています。また、区役所の職員につきましては、災害の規模や時間帯にもよりますが、到着次第、避難所運営の支援を行ってまいります。	市民協働課